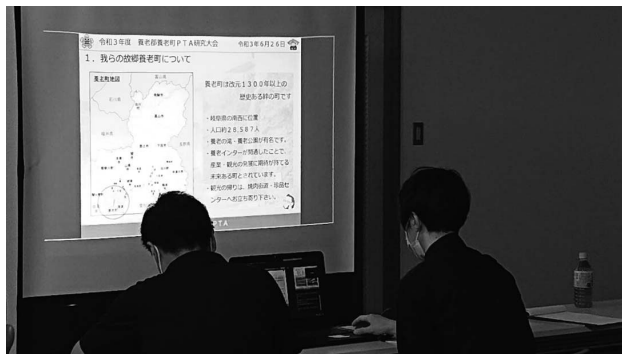


養老郡町PTA連合会研究大会開催



役場メイン会場の様子



PTAの発表の様子

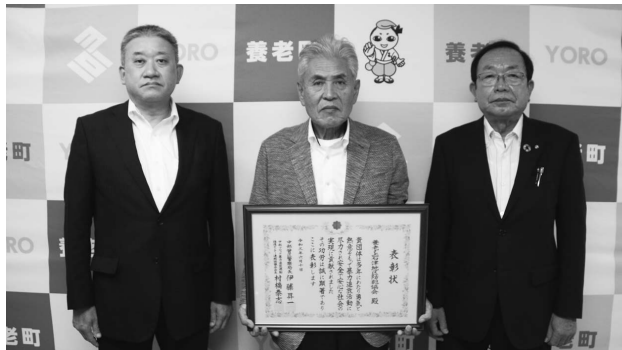
6月26日(土)に養老郡町PTA連合会研究大会が開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、役場と各小中学校の10会場で、参加者を例年の半分の約100人に抑え、Zoomを使ったオンライン配信を行いました。日吉小学校と笠郷小学校のPTAが「子どものために」を合言葉に、地域と連携した活動を発表しました。「学校で配慮と支援が必要なLGBTs※のこどもたち」という演題で、宝塚大学看護学部の日高庸晴教授による研修を受け、データや事例に基づき“思春期に気付く自分の性に対して、大人が配慮できること”について学びました。家庭や学級での会話や声のかけ方について具体的に学ぶ貴重な機会となりました。

※LGBTsとは、レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(生まれたときに法律的/社会的に割り当てられた性別とは異なる性別を生きる人)の頭文字を取ったもので、性的少数者の人々を指す言葉です。

犯罪ゼロのまちづくりのために



犯罪のないまちをつくるために意見交換をしました



表彰を喜ぶ佐藤養老警察署長(左)と安田理事(中)

6月17日(木)に養老・上石津地区防犯協会が暴力追放功労団体表彰を受賞しました。この表彰は、管区表彰として6県(中部ブロック：愛知、岐阜、三重、富山、福井、石川県)で1つの団体しかされないもので、7年以上にわたる長年の活動が認められた証です。佐藤功養老警察署長は「今後も全国表彰まで視野に入れ、犯罪のないまちづくりを目指して、今まで以上に尽力していただきたい」と協会の今後の活動に期待し、激励しました。

安全を祈願し、滝開き式



7月1日(木)養老の滝前広場において、町観光協会役員により安全を祈願する「滝開き式」が行われました。例年であれば護摩供養や手筒花火の披露が行われますが、今年も昨年と同様に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年より規模を縮小して開催されました。参加者を約15人とし、養老寺徳永住職による読経(写真)と中村一会長が代表して献香を行うのみとされました。中村会長は「今年一年の皆さまの安全を祈念するとともに、新型コロナウイルス感染症の早期収束を願います」と挨拶しました。